

平成26年度 子どもゆめ基金体験の風リレーションシップ事業

図書館の秘密

平成26年12月6日(土)～7日(日)

1. 事業の目的(趣旨・ねらい)

子どもたちに読書体験活動を推進することをとおして、読書の楽しさや面白さを感じてもらい、進んで読書をしようとする態度を育む。また、子どもの体験活動や読書活動の振興を図るために、子どもゆめ基金の普及啓発を行う。

2. 事業の概要

- (1)期 日 平成26年12月6日(土)から7日(日)
- (2)募 集 幼児から小学校中学年までをもつ家族(子どもだけの参加は不可)
- (3)参加者 15家族 46名
- (4)連携機関・公演団体

倉敷市立中央図書館
科学の本の読み聞かせの会「ほんとほんと」

(5)企画・運営のポイント

読書の楽しさや面白さを感じてもらおうという趣旨をより反映するという視点を持ち、専門機関や団体と連携協力しながら、企画運営を実施した。併せて、読書活動の支援に、子どもゆめ基金の活用が有益であることの普及啓発を図る。

①団体との連携

岡山県内の図書館と連携したり星空観察と読書活動の双方の指導ができる東京を中心に活躍している著名な活動団体を招聘したりした。

②参加募集

多くの参加を募るために、報道機関へ広報依頼し、新聞や雑誌に紹介してもらった。また、岡山市を中心に、近隣の市町の保育園、幼稚園や小学校、図書館や公民館等にチラシ配付を依頼したり吉備中央町の町内放送やおかやま子育て応援サイト「こそだてぽけっと」に情報掲載を依頼したりした。

3. 活動の内容など

(1)日程等

平成26年12月6日(土)

| 活動内容 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | |
|--------------------------------|------------|---------------------------------|----------------------------|-------|----|-----------------------|--------|----|
| 図書館バックヤードツアー & 図書館司書さんのお仕事プチ体験 | 受付13時40分から | 倉敷市中央図書館(バックヤードツアー・図書館のお仕事プチ体験) | 移動(自家用車)(図書館から国立吉備青少年自然の家) | 入室開会式 | 夕食 | 星空観察 & 読もう! 遊ぼう! 科学の本 | お風呂タイム | 就寝 |

(2)活動の状況

①図書館の秘密

倉敷市立中央図書館との連携では、図書館業務を紙芝居で分かりやすく説明を受けた。
また、普段入ることのできないバックヤードを見学した。

「本のお医者さんプチ体験」では、親子で修理体験をしてみることや、本探しから貸出までの作業体験を行った。

②星空観察&読もう！遊ぼう！科学の本！

科学の本の読み聞かせができる活動団体を招聘し、当施設の特性を生かした天体観察を行った後、室内で地球バルーンなどを使った「月のかたち」の解説や観察体験と読書を繋げる活動として月にちなんだ絵本の読み聞かせを行った。



概要説明



本の修理体験



バックヤードツアー



月の観察



月の形の説明



絵本の読み聞かせ

4. 成果・課題

(1)成果

- 図書館と連携したことで、普段見られないバックヤードの見学を行ったり、親子で本の修理をしたことで、図書館で働く方々への理解や本を大切にしなければならないことを参加者に再認識させることができた。

参加者からは「身近にある木工用ボンド」で本が直るんですね。などの感想があった。

- 科学の本の読み聞かせ団体と連携することで、天体観察で本物を見て解説を聞くということ、月に関する絵本の読み聞かせをとらして科学に関する興味付けを一層深めることができた。

(2)今後の課題等

- 倉敷市立中央図書館から当施設までの移動を各家族にゆだねたため、移動時間がまちまちとなった。今後は移動を先導するとか、近隣図書館との連携なども視野に入れた事業計画が必要である。

担当：企画指導専門職 河本 潤